

御 ONJUKU 宿

No.601

9月

2012. 平成24年



- P2~5 町の今後の指針「総合計画」について
- P6~9 震災から1年半
- P10~11 まちの出来事
- P12 選挙管理委員会連合会表彰
宝くじ助成金の活用(御宿台区)
- P13 健康ワンポイント
- P14 暮らしの情報

特

集

平成25年度～34年度 御宿町総合計画策定

笑顔と夢が膨らむまち

ともに支え合う挑戦と再生

御宿町では、平成25年度から平成34年度までの10年間にわたる新しい町づくりビジョン「御宿町総合計画」を策定します。

この計画は、御宿町のまちづくりにおける基本となるもので、御宿町の政策の基本的な方向性を示すものです。

現在、総合計画策定業務を、住民の皆さんとともに進めているところですが、広報9月号より、「御宿町総合計画の策定」についてご紹介します。

《総合計画の構成》

← 基本構想(H25～34年度) →

前期基本計画(H25～29年度)

後期基本計画(H30～34年度)

前期アクションプラン

後期アクションプラン

総合計画の策定体系

御宿町総合計画を策定するにあたり、より多くの住民の意見を計画に反映させるため、御宿町総合計画策定委員会及び御宿町総合計画策定懇談会を設置しました。

総合計画策定委員会

総合計画策定委員会は、議会議長や各常任委員会委員長をはじめ、区長会や漁協、観光協会、商工会、農業委員会、教育委員会、PTA、社会福祉協議会、町消防団の代表者13名で構成されています。

総合計画策定懇談会

まちづくり計画を策定するにあたり、様々な分野における幅広いご提案等をいただくために設置しました。各種団体の代表者や公募会員で構成され、具体的なまちづくりへの取組みについてご提案いただきます。懇談会は、下記のとおり3つに分かれ、それぞれの懇談会における『まちづくり提案』をまとめていただきます。

- ①住民協働による豊かな暮らしと安全安心なまちづくり
- ②賑わいの創出と生活基盤を向上させるまちづくり
- ③地域で支え助け合う子育て、福祉と教育のまちづくり

御宿町総合計画とは、町政全般に関する基本的な方向性を示すまちづくり計画です。

今年度は、御宿町第三次総合計画（平成十三年度～平成二十四年度）の最終年度であります。

そのため、町では、平成二十五年から平成三十四年度までの十年間のまちづくり計画「御宿町第四次総合計画」を策定するため、平成二十三年度から策定業務に着手。平成二十四年度は、左記で紹介している総合計画策定委員会と策定懇談会を立ち上げ、様々な分野からの「まちづくり提言」をいただいているところです。

総合計画は、「基本構想」、「基本計画」、「アクションプラン」の3部構成とします

基本構想とは、将来に向けたまちづくりにおける基本理念と目指すべき将来像を明確にしたものです。

今回の総合計画の基本理念は、「笑顔と夢が膨らむまち」（ともに支え合う挑戦と再生）を掲げています。少子高齢化の進展や先行き不透明な経済状況のなか、また、東日本大震災を目の当たりにして、「御宿町の将来におけるまちづくりビジョンをどのように描くのか」を検証したとき、これまでのまちづくりで培

われた経験等を十分に踏まえたなかで、「まちづくりを二から見なおす」御宿再生と、新たな時代にも対応する挑戦を掲げました。基本理念は、その中で、地域住民が「笑顔で生活し続けることができるまちづくりを目指す」という観点から決めたものです。

基本計画は、基本構想に基づき実施する基本的施策を示すもので、平成二十五年～二十九年までを前期基本計画、平成三十年～三十四年度までを後期基本計画とします。

アクションプランは、基本計画に基づいた事業を、年次計画と財源を

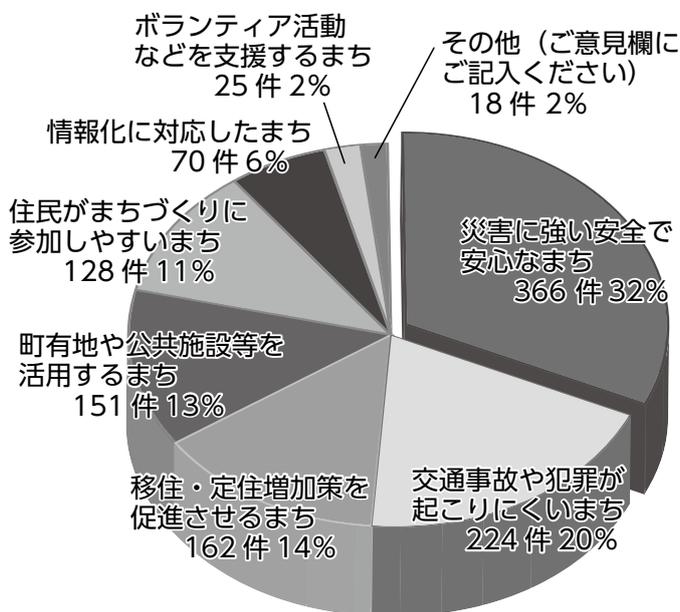
セットにした具体的な実施計画を指すもので、毎年度の予算編成の指針になるものです。

住民の声を総合計画に反映 実現可能なまちづくり協議

御宿町総合計画を策定するにあたり、住民の声に耳を傾け、「住民が何を望んでいるのか？」住民の満足度向上に向けたまちづくり計画を策定する必要があります。できる限り、住民の声を計画に反映させるため、左記のとおり策定委員会及び策定懇談会を開催し、実現可能なまちづくり協議を行っています。

Q1.

「安全安心・豊かな暮らし実現」に向け、特に重要だと思ふ項目を2つ選択してください。



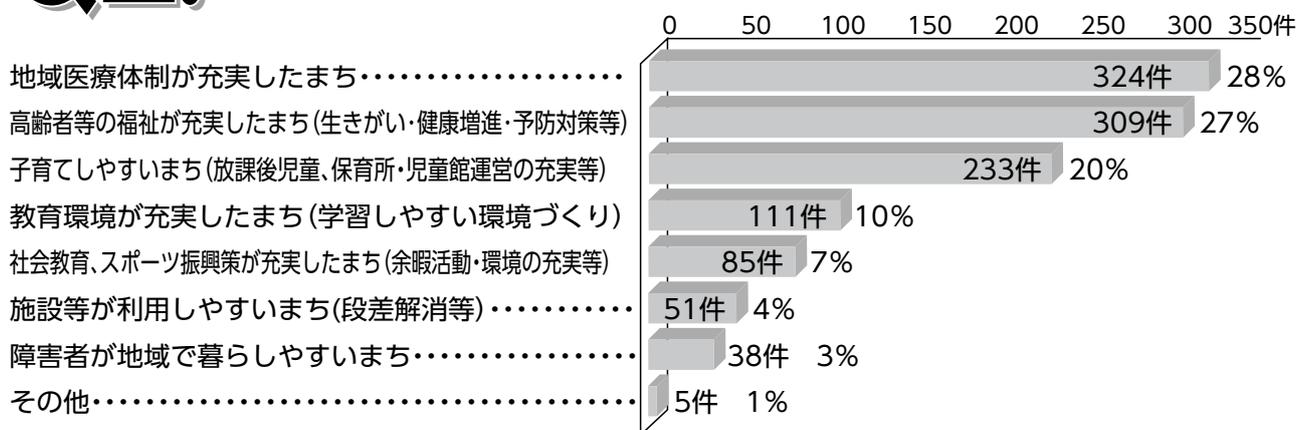
東日本大震災の影響もあり、「災害に強い安全で安心なまち」を求める声が多く、次いで、「事故や犯罪が起りにくいまち」、「人口増加を促進させるまち」が上位となりました。「すべての住民が、安心して暮らし続けることができるまち」が望まれています。

御宿町総合計画を策定するにあたり、地域住民が「これからのまちづくりに何を求めているのか」を把握するために住民アンケートを実施しました。アンケートは、二十歳～三十九歳まで五百人、四十歳～六十四歳まで五百人、六十五歳～八十歳まで五百人の合計千五百人の男女を無作為に抽出して行い、五八三件の回答（回答率三八・九％）でした。回答が多かった行政区は、久保区の二二四件、次いで新町区、御宿台区、岩和田区。職業別で見ますと、無職・主婦層が最も多く、会社員、自営業、農業、公務員の順になりました。

住民アンケートで聞いた まちづくりニーズ

Q2.

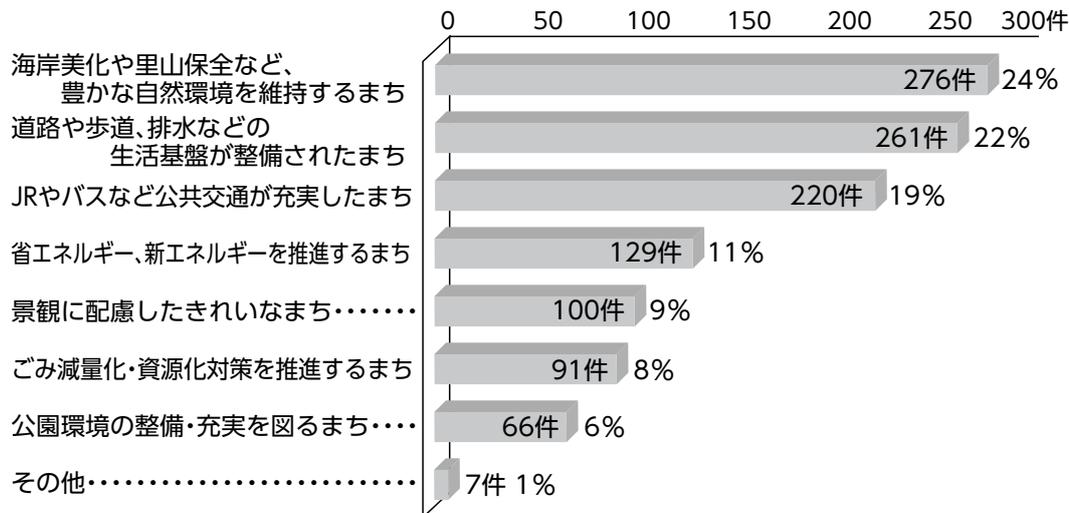
「福祉・教育の充実、子育て支援」に向け、特に重要だと思ふ項目を2つ選択してください。



「地域医療体制の充実」のほか、高齢者の生きがい対策や健康増進、予防対策の充実といったご意見が多くありました。また、住民が集える場所（学習できる場、スポーツできる場、住民が交流できる場）を求める声がありました。

笑顔と夢が膨らむまち

Q3.



「自然環境の活用と保全、生活基盤の向上」に向け、特に重要だと思う項目を2つ選択してください。

豊かな自然環境（海岸・里山など）を活かしたまちづくりが上位となりました。河川浄化対策に対する提案も多く、環境保全対策に対する意見が多く寄せられました。

中学校3年生60人

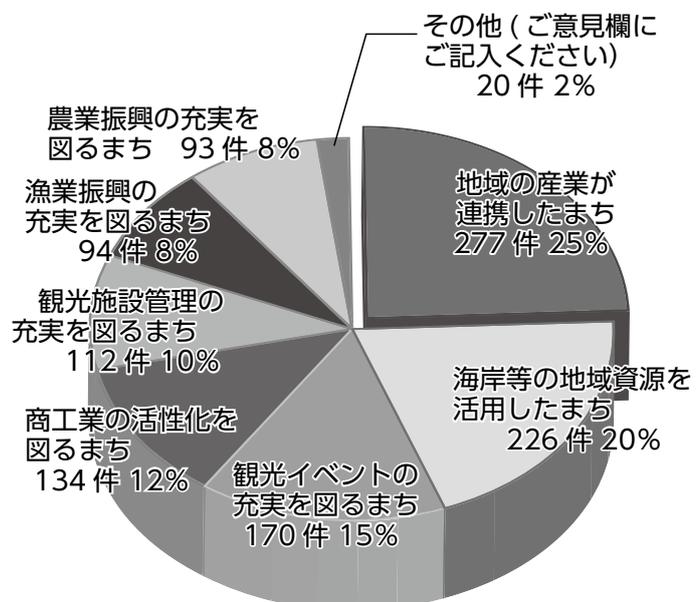
にアンケートを実施しました

これからの御宿町を支える若い世代にも同様のアンケート調査を実施しました。

Q1では、「災害に強い安全で安心なまち(40件)」に対する回答が最も多く、次いで、「交通事故や犯罪が起こりにくいまち(29件)」、「ボランティア活動支援(15件)」という結果になりました。Q2では、「高齢者福祉の充実(29件)」と「地域医療体制の充実(26件)」がほぼ同じ回答数で上位回答となりました。Q3では、「海岸美化等の豊かな自然環境を維持するまち(35件)」が最も多く、次いで、「JRやバスなど公共交通が充実したまち(22件)」、「ごみ減量化・資源化対策の推進(17件)」になりました。Q4では、「海岸等の地域資源を活用したまち(31件)」と「観光イベントの充実したまち(30件)」がほぼ同数で上位となりました。

Q4.

「産業連携と活性化」に向け、特に重要だと思う項目を2つ選択してください。



漁業や農業、商工業、観光業など、様々な産業が連携したまちづくりに対する要望が多くありました。また、Q3で上位であります里海・里山を保全しながら、御宿独自の地域資源を活かしたまちづくりに対するご意見も多く寄せられました。

備えあれば

東日本大震災から1年半。

いまだかつてない震災が教えてくれた自然の脅威。この1年半、町では災害に強い町づくりを目指し様々な施策を行うとともに、災害時における地域での対応や、体制づくりの強化に努めてまいりました。

しかし、災害時に被害を最小限にとどめるためには町や地域の皆さんと一体となった備えが必要です。

今後も自助・共助・公助、それぞれの役割を認識し、災害に強い町づくりに努めましょう。

憂いなし



▲御宿分署職員による三角巾活用講座



▲バイク隊でいち早く通信網の確保



▲NTT東日本による伝言ダイヤル体験



▲自衛隊による防災キット展示



▲アルファ化米をみんなで試食



▲地域のみんで避難の実施

*Keep something
for a rainy day*

災害時の応急体制の確認や自主防災組織の充実を目指し、9月2日に町内全域を対象とした総合防災訓練を行いました。

この訓練は、地域での災害時の初動対応訓練を行う事により、迅速かつ的確な対応と町民の防災意識の高揚を図るもので、雨天の中約800名が参加しました。

今回行われた訓練では、町内に千葉県房総南方沖を震源とする震度6弱の地震が発生し、大津波警報が発表されたという想定で、各自主防災会と消防団が連携し、高台や避難場所等への避難訓練、情報収集・伝達訓練を行いました。



訓練のメイン会場となった御宿中学校では、消防署職員による三角巾を利用した応急救護訓練や初期消火訓練、アルファ化米の炊出訓練を御宿赤十字奉仕団の協力を得ながら実施しました。



また今回の訓練には陸上自衛隊や勝浦海上保安署、東京電力(株)、NTT東日本(株)の協力のもと専門ブースが設けられ、防災対策展示や災害伝言ダイヤルの体験など、日頃体験出来ない訓練が行えました。

東日本大震災発生後、町では防災対策や計画の見直しを開始し、これまで次の事を実施してきました。

- 津波を想定した避難訓練の実施
- 防災備蓄品の整備
- 防災飲料水や蒸しパン等の備蓄食料の追加購入
- 津波避難誘導看板及び津波注意看板の設置
- 津波避難誘導看板を5箇所、注意看板を4箇所設置
- 指定避難場所看板の設置
- 津波一時避難所ビルの協定締結

- 東京電力電柱を利用して、避難時の目安となる標高看板を設置
- 町内14箇所へ標高柱を設置
- 消防団フェスタの開催



▲“働く車”の人気モノ ～消防車～
昨年度の消防団フェスタの様子

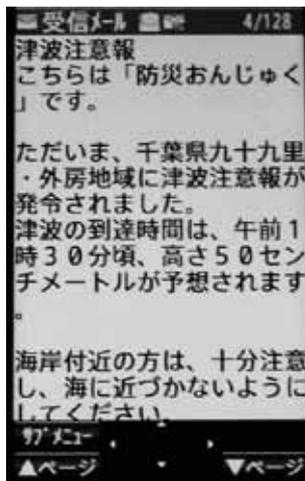
これらを含む活動や、自主防災会の地道な活動により町民一人ひとりの防災意識が高揚し、防災訓練参加者が400人程だった昨年度に比べて約2倍になりました。しかし、町民全体からすると参加者はまだまだ多くなく、今後の課題としてあげられます。

今後は町民一人ひとりが災害を予防することや災害発生時の避難行動を迅速にとるための必要性を認識してもらうため、広く周知活動を行う必要があります。

◆初の運用!

速報メール

フィリピン沖で発生した地震の影響により、日本の各地で津波注意報が発令された8月31日。町では、消防団と一体となり、警戒体制を整えました。また、速報メールの送信も行われ、御宿町に訪れている方を含めて、基地局エリア内にいる方へ情報が配信されました。



▶実際に配信された速報メール
津波注意報発令の旨を配信

速報メールは対応機種のみへの送信となるため、町では防災行政無線での情報伝達を主体とし、その補助として速報メールを活用していきます。

各種手段により正確な情報配信を行うてまいります。

みんな集まれ!

消防団フェスタ!!

地域防災の要である『消防団』。防災体制を継続的に充実・強化するためには、未来の消防団を担う地元の子どもたちに、防火・防災に関心を持ってもらう事と共に、地元住民に消防団活動について理解を深めてもらう事が重要となります。

これに伴い10月28日(日)に消防資機材等の展示・説明や初期消火訓練、炊出しの実践等を行う『消防団フェスタ』を須賀多目的広場で実施します。

消防団による消防操法の披露や広域消防による救出訓練等を見学することにより、消防組織の役割を理解するとともに、日ごろから防火に対する意識を高く持つってもらうことが期待されます。

また、大きな揺れを起こす事のできる千葉県地震体験車「まもるくん」を配置し、普段できない揺れを体験して頂きます。

大きな揺れを体験し、改めて家庭内の危険箇所を認識・点検してもらうことを期待します。

◆ 出展内容

- 自動車からの救出訓練披露
- 災害時エアテントの設営
- 千葉県地震体験車「まもるくん」



▲体験室が前後、左右、上下に揺れて地震を疑似体験することができます。

※車両後部に昇降用リフターがあるので、車椅子等の方も体験できます。

- 煙体験ハウス
- 消防操法(第7・8分団)
- 炊出し訓練
- ヘルプミー大声大会

災害時に相互応援

一市二町

災害時における夷隅郡市町間の総合応援に関する協定書が8月10日に調印されました。

災害時に、被災市町だけでは十分な対策が行えない事を考え、人員派遣や備蓄品の提供などで協力し合う事を約束するものです。

当町を含めた勝浦市、いすみ市、大多喜町2市2町は、「夷隅郡広域市町村圏事務組合」としても日頃から常備消防について協力し連携しています。

町ではこの他にも、姉妹都市で



▲それぞれ協定書を掲げる4人の首長
左から石田町長・いすみ市長・勝浦市長・大多喜町長

ある「野沢温泉村」とも災害時相互応援協定を結び、有事の際、関係市町村との協力関係を強固なものとしています。

災害に強い町づくり

身体障害者福祉会の地震避難訓練を9月7日に町地域福祉センターで実施しました。まず自身の安全を守り、屋外に避難してから、防災クイズや炊出し訓練を実施し、防災知識の向上が図られました。参加者からは、「我々を主対象とした訓練は県内でも珍しいことで、参加出来て大変うれしいです。」とお話を頂きました。



▲安全を確保してから屋外へ避難

町では今後も様々な方を対象とした訓練やイベント等を実施し、町民の方の防災意識の高揚を図っていきます。意識の高揚と共に、訓練等への参加意欲の醸成も今後の課題とし、町や地域が連携して災害に強い町づくりを目指していきます。

ピックアップ防災

Vol.04

◇緊急時速報メール配信開始

町では、各種緊急情報を町民及び観光客に対して迅速に発信するため、株式会社NTTドコモの「エリアメール」、KDDI株式会社及びソフトバンクモバイル株式会社の「緊急速報メール」による、緊急情報の一斉メール配信を開始しました。

【町が配信する情報】

避難準備情報、避難勧告、避難指示、警戒区域情報、津波注意報、津波警報、大津波警報、噴火情報、指定河川洪水警報、土砂災害警戒情報、東海地震予知情報、弾道ミサイル情報、航空攻撃情報、ゲリラ・特殊部隊攻撃情報、大規模テロ情報などの緊急情報。

※気象注意報や警報等については、緊急速報メールでは配信されません。また、緊急地震速報・津波警報については、気象庁の発表に伴い、各携帯電話事業者から配信されます。

★津波警報はNTTドコモ、KDDIのみの配信です。

■緊急速報メールとは

○月額利用料、通信料は、無料のサービスです。

○町内の対応エリアに有る携帯電話（対応機種）全てに対して配信されるため、町民はもちろん、一時的に御宿町を訪れた方にも配信されます。

○メールアドレスを用いないため、受信のための登録は必要ありません。※一部の機種では受信設定が必要です。

■緊急速報メールが

受信できないケース

○携帯電話の電源が入っていない、圏外や電波状態が悪い場所にいる場合。

○電話、メール、インターネットなどの通信中の場合。

○緊急速報メールの受信設定がされていない場合。

※緊急速報メールの対応機種、受信設定の方法等については、各携帯電話事業者のホームページ等でご確認ください。
情報通信サービスを上手に活用しましょう。

町の振興と発展に向けて

旧御宿高校跡地については、災害時の避難場所、防災資機材倉庫など防災施設としての利用のほか、普通教室棟は、町民交流施設、図書室などの活用について検討を進めています。



また、特別教室棟やグラウンドの一部については、民間活力を活かした町の振興策について検討を行ってきました。

これに伴い、第一回臨時議会を8月30日に招集し、一般財団法人中央国際学園設立準備財団との合意事項について議会で承認され、中央国際学園誘致に向けて準備をすすめることになりました。

合意事項の中には、町の振興についてもお互いが連携して行う事が明記され、これにより、高校跡地の有効的な活用と、官民一体となった町の振興への第一歩が踏み出されました。

新たな絆、ここに

この承認を受け、一般社団法人中央国際学園設立準備財団と8月31日に「基本合意書」等を取り交わしました。

また、準備財団理事長の齋藤 守氏が町役場を訪れ、石田町長と町の振興と発展について話し合われ、理事長からは、「生徒が御宿に宿泊し、農業体験や漁業体験を中心に行う課外授業を実施したい。」とのお話を頂きました。





御宿の美しい砂浜を活かした大規模なスポーツ大会「第18回ビーチバレー ムーンカップin御宿」が8月23日から25日の間で行われ、高校生の部、中学生の部、一般の部に県内外から総勢 268チーム(約 1,000人)が参加しました。



大会中の3日間は残暑厳しい気候となりましたが、白熱したビーチの戦いには最高の天気となり、青空の下で、一般・高校・中学それぞれの参加者が白く美しい ONJUKU BEACH でのアウトドアスポーツを楽しんでいました。

白い砂浜と碧空と

各チームは、砂浜の上でも機敏にプレーを繰り広げ、時にはダイビングキャッチを見せるなど、熱い戦いが繰り広げられました。

一般の部は、4ブロック制が採用され、予選リーグを突破したチームが決勝トーナメントへと進みました。計8チームが決勝へとコマを進め、4コートで白熱した決勝戦が繰り広げられました。



町青少年相談員連絡協議会が主催する「つどい大会(キックベース)」が7月21日に町野球場で開催され、小学生を対象とした男女混合で行えるこのスポーツ大会には、9チーム(136名)が参加しました。

キックベースは手軽で安全に行えるスポーツとして定着し、技術面や戦術面ともに回を重ねる毎にレベルアップ。随所に好プレーが見られる白熱した試合となるなか、久保人(久保子ども会)が優勝しました。



▶優勝したチーム久保人



また、今年も試合に出られない低学年を対象にキックベース教室を開催し、より多くの子ども達が楽しめる大会となりました。

町の大会の上位4チームが8月4日に大多喜町多目的広場19チーム・268名)で行われた第47回青少年のつどい夷隅地区大会に出場し、子どもたちは元気いっぱいキックベースを楽しみました。

紅福が運ぶ秋風と句の味わい

毎年多くの方々から好評を頂き、今年で13回目を迎える「おんじゆく伊勢えび祭り」が、9月1日からスタートし、オープニングビッグイベントを9月9日(日)に月の沙漠記念館前広場で行いました。

お得な伊勢えびセットの限定販売やつかみ取りコーナー、えび汁の無料配布、伊勢えびの直売、青空市が行われ、訪れた方々は、この時期にしか味わうことのできない御宿の旬を堪能していました。

用意された限定400個の伊勢えびセット(伊勢えび2尾、サザエ2個で3,000円)には朝早くから長蛇の列ができ、先頭の方は午前4時30分に列を作ったこの事。また、伊勢えび1キロあたり6,500円の直売も活気で溢れ、持ち返る方や、その場で焼いて食べる方で会場は賑わっていました。

1尾1,000円(二人2尾まで)の「つかみ取りコーナー」は今年も大人気。朝からイベント終

了間際まで、元気のいい伊勢えびに悪戦苦闘しながらも、楽しんで参加している様子でした。



当日は千葉県のマスコットキャラクター「チーバくん」も応援に駆け付け、エビアミーゴとともにイベントを盛り上げてくれました。

祭りは10月31日まで行われ、町内の各協賛店において、お造りや鬼殻焼きなど、それぞれのオリジナル料理を楽しめます。また、ビッグイベントは10月7日(日)にも行われます。

チャレンジ防災 48 ～防災紙芝居の読み聞かせ～

防衛省により、子ども用防災教材「チャレンジ防災48」(防災紙芝居)が作成されました。

町では、この防災教材を利用し、御宿保育所で8月9日の地震防災訓練で子どもたちに読み聞かせを行いました。

災害時に身の安全を守るなど実践的な行動につながることを期待され、今後も、町では防災教育の場で活用していきます。



自然管理の 大切さを伝える



～ミヤコタナゴ保存会～

ミヤコタナゴの生息地において耕作放棄された田んぼの再生と管理に尽力を頂いている「ミヤコタナゴ保存会。」

その再生された田んぼで収穫されたコシヒカリが、9月3日に保存会の渡邊晴雄わたなべはるお会長から御宿小学校へ寄贈され、「子どもたちの教育に是非とも役立てて下さい。」と校長先生に手渡されました。

千葉県市町村選挙管理委員会

連合会感謝状 受章



みずかみかずお
水上一夫氏は平成4年から24年までの20年間にわたり、御宿町選挙管理委員会委員（平成20年からは委員長）として、選挙の適正な執行管理、有権者の投票意識・政治意識の向上にむけた積極的な啓発などに尽力された功績が認められ、千葉県市町村選挙管理委員会連合会より感謝状が贈呈されました。



御宿台区が（財）自治総合センターによる宝くじ助成金整備事業を活用し、催事用テントを新規に購入しました。御宿台区は平成22年度に区制10周年を迎え、22、23年度の秋には大規模な町民参加イベントを実施しました。また、毎月実施される朝市では、協賛店参加のもと賑わいあるコミュニティ活動が行われています。

宝くじ助成金の活用



ベントはもちろんの事、有事の際にも活用できるものです。町では、このテントにより地域のコミュニティ活動が活性化し、町民に笑顔が溢れ、活気ある地域づくりに繋がる事を期待します。今後、町では夢と愛着が持てる地域づくりを、住民とともに築いていきます。



《献血にご協力ください》

安全な血液を確保・供給するため、皆様のご理解とご協力をお願いします。千葉県赤十字血液センターの献血車が町内の2カ所（御宿町保健センター・株田中精機）で10月22日に採血を行います。※詳しい日程は「お知らせ版」でお知らせします。

また県内の「献血ルーム」で献血を行っていますので、ご協力をお願いします。

ルーム名	全血献血受付	成分献血受付	定休日	電話番号
モノレールちば駅献血ルーム (モノレール千葉駅構内)	10:00～13:00 14:00～17:30	10:00～12:00 14:00～17:00	年末年始	043-224-0332
津田沼献血ルーム (JR津田沼駅北口/津田沼ビル4階)	10:00～13:00 14:00～17:30	10:00～12:00 14:00～17:00	年末年始	047-493-0322
運転免許センター献血ルーム (千葉県運転免許センター内)	9:00～13:00 14:00～16:30 (日曜は16:10)		土曜日・祝日 年末年始	043-276-3641

○問い合わせ 保健福祉課保健事業班 Tel 68-6717



生活習慣を見直そう

生活習慣病とは、食べ過ぎや運動不足、喫煙など日々の不健康な生活習慣の積み重ねによって引き起こされる病気です。自覚症状がなく、相当の年数を経て病気が進行してから症状が現われるのが特徴です。

◎メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)とは？

「内臓脂肪型肥満」に加え、「脂質異常」「高血圧」「高血糖」といった危険因子を2つ以上あわせ持った状態をいいます。

危険因子を個々に見て、「やや高め」であっても、複数重なることで動脈硬化を急激に悪化させ、心筋梗塞や脳梗塞などの危険性が高まります。

次の①に加え②～④のうち2つ以上に該当する場合、メタボリックシンドロームであるといえます。

- ① 内臓脂肪蓄積：腹囲(へその高さで測定) 男性 85cm以上女性 90cm以上
- ② 脂 質 異 常：中性脂肪値 150mg/dl以上 または HDLコレステロール値 40mg/dl未満
- ③ 高 血 圧：収縮期血圧 130mmHg以上 または拡張期血圧 85mmHg以上
- ④ 血 糖：空腹時血糖値 110mg/dl以上 または HbA1c 5.5%以上

◎生活習慣を見直し、メタボリックシンドロームを予防・解消しましょう

I. 食生活

- 3食きちんと、特に朝ごはんが大切！
- 栄養バランスのとれた食事をとる。
- ゆっくりよくかんで、腹八分目にする。
- 薄味で、脂肪の多い肉や油っこい物、甘いものは取り過ぎないようにする。
- 彩りよく、野菜料理をたっぷりと。

II. 運動習慣

- 無理のない範囲で有酸素運動を取り入れる。
週2～3日、30分程度のウォーキングなど
- 移動の際は、積極的に徒歩や自転車を利用する。
- できるだけ階段を使う。
- 水中歩行やサイクリングなど、自分に合った運動を定期的に行う。

III. その他の生活習慣

- 禁煙を実行しましょう。
- お酒は適量を守る。
お酒の適量(以下のいずれか1つ)

日 本 酒	1合(180ml)
ビ ー ル	中ビン1本(500ml)
焼 酎	ぐい呑み2杯弱(100ml)
ウイスキー	ダブル1杯(60ml)
ワ イ ン	グラス2杯弱(200ml)

- 眠りやすい環境をつくり、快適な快眠を。
- 趣味の時間や人との交流を大切に、上手にストレス解消を。



◎1年に1回は必ず健診を受け、自分自身の健康を見直す材料にしましょう

【健診を受けるメリット】

- 個々の健診結果に合わせた保健指導が受けられるので、生活習慣の改善に取り組みやすい。
- 毎年受けることで、継続して健康状態を知ることができる。
- 生活習慣病の発症・重症化を予防できれば、医療費も減らせる。

問い合わせ：保健福祉課保健事業班 TEL：68-6717



店長の
秋場 秀一です！

太陽光発電・オール電化・エアコン
リフォーム・地デジテレビ・家電



御宿町新町312
TEL 68-2157

買ったあともおまかせください！
『即日訪問』で安心サポート

ブログで私たちの仕事を紹介中 ▶▶▶

オール電化 御宿町

検索

在宅介護でお困りの事が御座いましたらご相談ください。
お手伝いさせていただきます。

スタッフも募集しています。




ケアプラン作成・訪問介護

NOAH(のあ)

御宿町 岩和田 1056 電話 60-3868



福祉のこころ
就職フェアinちば

千葉県社会福祉協議会では、社会福祉施設などへ就職を希望する方を対象に、社会福祉施設などの採用担当者との個別面談や各種相談コーナーを開設し、福祉人材の確保と就労の推進を図る事を目的に、次のとおり就職フェアを開催します。

【日時】

10月20日(土)
13時～16時

【会場】

幕張メッセ国際会議場
コンベンションホール
(JR京葉線海浜幕張駅から徒歩5分)

※参加希望の方は直接会場にお越しください。

【内容】

求人事業所との面談コーナー・各種相談コーナー

【問い合わせ】

千葉県社会福祉協議会

千葉県福祉人材センター
TEL 0433(222)1294
【ホームページURL】
<http://www.chihakenshakyoko.com>

**子育てお母さん
再就職支援セミナー**

千葉県ジョブサポートセンターでは、再就職について悩みを持つ女性を支援するセミナーを次のとおり開催します。

託児ルームを完備し、お子さん連れのお母さんも利用しやすくなっています。

【日時】

10月17日・11月7日
各10時～12時30分

【会場】

県男女共同参画センター
大会議室

【定員】

各回20人(申込先着順)

【申込・問い合わせ】

県ジョブサポートセンター
TEL 043(245)9420

【ホームページURL】
<http://www.chiba-job.com/>

**オータムジャンボ宝くじ
購入は千葉県内!**

宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや、環境対策、少子高齢化への対応など地域住民の福祉向上のため使われます。

今年のオータムジャンボ宝くじは1等前後賞合わせて3億9,000万円

ご購入は、ぜひ千葉県内の宝くじの売り場でお願います。

【販売期間】

9月24日(月)～10月12日(金)

※売り切れ次第終了

【発売予定額】

390億円(13ユニット)

【単価】

1枚300円

【抽選日】

10月19日(金)

オリジナルTシャツ

お店のユニホームに...
気のあった仲間で...
スポーツサークルで...

作ってみませんか?
詳細はお気軽にお問い合わせください

セブンユニホーム白衣全品15%OFF/1枚～お取り寄せ

せきとく 勝浦店

快適衣料でイキイキ!
勝浦市勝浦76番地
電話 73-0401
水曜日も営業中です。

県立勝浦若潮高校指定制服取扱店

過払い・債務整理 成年後見 相続・遺言

初回相談無料 出張相談もいたします!

秘密厳守 費用分割可 事前予約で土日祝対応可

司法書士法人・行政書士法人
土地家屋調査士法人・株式会社 **最首総合事務所**

TEL 0470-60-9980 まずはお気軽に
○大原事務所 いすみ市深堀1487-1 お電話下さい!!

少人数の家族葬から社葬までおまかせください

やすらぎのセレモニーホール **御宿法輪閣**

寺院葬も自宅葬も経験豊かなスタッフが対応いたします

アスカ ☎ 0470-60-2711 御宿町須賀1629-1

編集後記

9月はイベントが多く開催されました。

防災訓練、伊勢えび祭りピックイベント、各学校の運動会。

各イベントに参加させてもらいましたが、やはり運動会で子どもたちが頑張る姿はいいものですね。(井本)

人の動き

■8,011人 (-9人) 男 3,813人 女 4,198人
世帯数 3,610 (平成24年8月31日)

※住民基本台帳人口数

★外国人登録法が改正され住民基本台帳人口数に加わりました。

御宿分署の出動状況

■火災件数 0 救急件数 64 (平成24年8月中)
御宿分署 ☎80-0136

交通事故発生状況

■発生件数 14 死者数 0 負傷者数 19
(平成24年1月1日～9月2日現在)

町民バス利用状況

■乗車人数 202人 (平成24年8月中)

ダムの貯水状況

■有効貯水量363,000m³ 有効貯水率 62.7%
(平成24年9月1日現在)

町浄水場の水質検査結果

■放射性セシウム

平成24年9月11日 採水の検査結果「不検出」

※4月以降放射性ヨウ素については半減期が短く周辺環境において検出されていないことから4月以降対象外となりました。

慶弔 (8月届出)

■ 出生 2 死亡 7

俳句愛好会【おんじゅく俳壇】

今月の兼題【秋の浜】

眠る子の傍で祈りし原爆忌
新涼の風に誘はれ野の小道
娟やかなでしこ世界に咲き誇り
落ちついた浜のさざ波秋の浜
くだけ散る波の音聞く秋の夜
炎昼や信号待ちのバイク便
海の家失せて広がる秋の浜
国籍は様様なりて浜の夏

本吉美絵子 澤崎 幸子 佐野志保子 菊池 武夫 佐藤さよみ 大曾根利枝 桜谷 敬蔵 堺 陸子

◎五山||送火を焚く山(五つの山)
(御宿俳句愛好会)
寝入る子に幼き兄の団扇風
ひと雨で足跡消えし秋の浜
何時までも暮れぬ白夜を楽しめり
夜空にも航路のありて灯の涼し
送火の京は五山の祈りかな
苦瓜のすだれの部屋となりしかな

本吉 愛 金子 澄子 松村 全 小野 玲子 岡本 俊康 鶴岡とく路

☆低価格 (密葬・家族葬・直葬等)
☆保冷庫にてご遺体のお預かり
病院のお迎えからご葬儀・法事まで

小ホールも
ございます

もしも...の時は
(有)藤ライフサービス

いすみ市にたつ4250 TEL 64-0070
☎ 0120-64-0071

葬祭全般

手づくりの味
お弁当・オードブル・祝・仏事用の
仕出しも承ります《配達可能》

庄兵卫

☎ 0120-101443 七福天入口
TEL 63-0053 FAX 63-9177

10月 神無月

タウンカレンダー



日	月	火	水	木	金	土
9/30	1 ○大腸がん・胸部検診 ○固定資産税 第3期納期限 ○国民健康保険税 第3期納期限 ○介護保険料 第3期納期限	2 ○大腸がん・胸部検診 9:00~11:00 13:00~15:00 (御宿台集会場)	3 ○大腸がん・胸部検診 9:00~11:00 13:00~15:00 (岩和田青年館)	4 ○大腸がん・胸部検診 9:00~11:00 13:00~15:00 (公民館)	5 ○大腸がん・胸部検診 9:00~11:00 13:00~15:00 (公民館)	6 ○大腸がん・胸部検診 9:00~11:00 (公民館)
7 ○伊勢えび祭り ヒックイベント ○絆記念行事	8 体育の日	9 ○乳児相談 13:30~15:00 (保健)	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20 ○健康・体力チェック
21 ○サンデー オープン ○町民清掃 ○月の沙漠記念館 町民無料の日 ○健康・体力チェック	22 ○献血	23 ○就学時健康診断 (御小・布施小)	24	25 ○子育て相談 10:00~11:30 (御児)	26	27 ○学習成果発表会 (御宿中)
28 ○消防団フェスタ	29	30	31 ○町県民税 第3期納期限 ○国民健康保険税 第4期納期限 ○介護保険料 第4期納期限	10月1日から 指定ごみ袋制が始まります。 ご協力をお願いします。		

(保健)⇒町保健センター (御児)⇒御宿児童館

◇指定ごみ袋制がスタートします◇

10月1日から、ごみ収集は町の指定袋での排出となります。
燃やせるごみは(桃色の袋)、資源ごみ・不燃ごみは(透明な袋)で
必ず指定ごみ袋を使ってのごみの排出をお願いします。
指定ごみ袋以外で排出された場合の収集は行いません。
みなさんのご協力をお願いします。



御宿町 建設環境課
清掃センター 68-4613

【指定ごみ袋取扱店舗一覧】

- 石井商店 ○ローソン御宿新町店 ○御宿岩和田漁業協同組合
- 前田陶器店 ○目黒商店 ○スーパーおおたや国道店 ○ゆあぱーく
- セブンイレブン上総御宿店 ○ヤックスドラッグ御宿店 ○米本商店
- 国吉屋商店 ○岡村薬局 ○よねもとでんき ○水上商店 ○Y SHOP式田